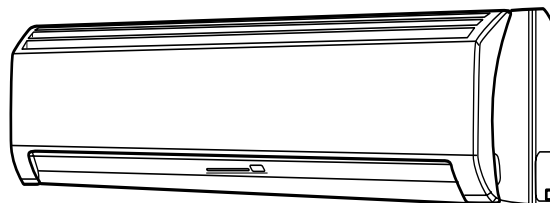
TOSHIBA
Leading Innovation

東芝パッケージエアコン
取扱説明書

壁掛形

形名
室内ユニット

AIK-AP403H
AIK-AP453H
AIK-AP503H
AIK-AP563H
AIK-AP633H
AIK-AP713H
AIK-AP803H

●組み合わせ室外機はカタログをご覧ください。

形名（別売品）
リモコン

ワイヤードリモコン
RBC-AMT32
ワイヤレスリモコン
RBC-ATX12

もくじ

安全上のご注意 …… 2
各部のなまえ …… 4
リモコンのなまえとはたらき …… 5
正しい使いかた …… 7
タイマー運転 …… 9
風向調節 …… 10
知っておいていただきたいこと …… 12
ワイヤレスリモコンが使えないとき …… 13
お手入れ …… 14
故障かな？ …… 16
もう一度お調べください …… 16
据付について …… 18
点検整備ににについて …… 18
上手な使いかた …… 19
運転の設定条件 …… 19
仕　様 …… 19
保証とアフターサービス …… 20

●このたびは東芝パッケージエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書と室外機に付属されている取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。また、お使いになる方が代わられた場合は必ず本書をお渡しください。
●据付説明書を販売店または工事店から必ず受け取って保存してください。
●保証書を必ずお受け取りください。

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。
⚠注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明

図記号	図　記　号　の　意　味
⃠	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
●	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
△	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

据え付けは、お買い上げの販売店または据え付け専門業者に依頼する

据え付けには専門の知識と技術が必要です。
お客様ご自身で据え付けを行うと、火災・感電・けが・水漏れの原因になります。

強　制

別売品は、必ず弊社指定の製品を使用する

指定以外の製品を使用すると、火災・感電・水漏れなどの原因になります。また、取り付けは専門の業者に依頼してください。

指定製品を使用する

可燃性ガスが漏れるような場所を設置場所に選ばない

万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると発火・火災の原因になります。

禁　止

長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。

禁　止

異常時（焦げ臭い、冷えない・暖まらない、内部に水や異物が入った等）は、運転を停止して、漏電ブレーカーを切る

そのまま使うと、火災、感電の原因になります。
修理をお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへご依頼ください。

強　制

エアコンが冷えない・暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。
冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。
冷媒漏れの修理の場合は、漏れた箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。

強　制

自分で分解・改造・修理・移設をしない

火災・感電・けが・水漏れの原因になります。
修理・移設は、お買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターへご依頼ください。

分解禁止

小部屋に据え付ける場合は万一冷媒が漏れても限界濃度を超えない対策を行う

限界濃度を超えない対策については、販売店と相談して据え付けてください。万一、冷媒が漏洩して限界濃度を超えると酸欠事故の原因になります。

限界濃度を超えない対策をする

アース工事が正しくされているか確認する

アース工事が不完全な場合は、感電の原因になります。
確認方法については、据え付けをおこなった販売店、又は据え付け専門業者へ問い合わせください。

強　制

空気の吹出口や吸込口などから物（金属、紙、水など）を差し込んだり、中に入れたりしない

内部でファンが高速回転していたり、高電圧箇所があるため、けがや感電の原因になります。

禁　止

配管工事が正しく行われているか確認する

既設配管を使用される場合は、正しく施工しないとエアコンが故障したり、冷媒ガスが漏れたりすることがあります。正しく施工されていることを据付業者に確認してください。据付に関することは据付説明書をご覧ください。R410A専用のツール、配管部材を使用してください。専用の配管部材を使用していなかったり、据付けに不備があると破裂、けがの原因になります。

確認する

⚠ 注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存や、船舶・車両などの特殊用途には使用しない

品質低下やエアコンの故障の原因になることがあります。

禁　止

エアコンの風が直接あたる場所には動植物を置かない

動植物に悪影響を与える原因になることがあります。

禁　止

漏電ブレーカーが正しく取り付けられているか確認する

漏電ブレーカーが正しく取り付けられていないと
感電の原因になることがあります。
確認方法については、据え付けを行った販売店、
又は据え付け専門業者へ問い合わせください。

強　制

ドレン配管が、確実に排水するように施工されているか確認する

配管工事に不備があると水漏れをおこし、
家財などをぬらす原因になります。

ドレン排水を確認する

燃焼器具と一緒に運転するときや、密閉した部屋で使用するときは換気をする

換気が不十分な場合は、酸素不足により
窒息の原因になることがあります。

強　制

ユニットの上に花びんなどの液体の入った容器を置かない

ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、
感電の原因になることがあります。

禁　止

エアコンの風が直接あたる場所で燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼により、
窒息の原因になることがあります。

禁　止

掃除をするときは、必ず運転を停止して漏電ブレーカーを切る

内部でファンが高速回転していますので
けがの原因になることがあります。

強　制

エアコン本体を水洗いしない

感電の原因になることがあります。

禁　止

濡れた手でボタンを操作しない

感電の原因になることがあります。

禁　止

室外機の上に乗ったり、物を載せない

落下・転倒などによりけがの原因になることが
あります。

禁　止

電源は必ず定格電圧でエアコン専用回路にする

故障、火災の原因になることがあります。

エアコン専用回路になっているか確認すること

可燃性スプレーなどをエアコンの近くに置いたり、エアコンに直接吹きかけない

発火の原因になります。

禁　止

正しい容量の漏電ブレーカー以外は使用しない

電源は必ず定格電圧でエアコン専用の回路を
ご利用ください。

正しい漏電ブレーカーを使用する

１年に１度は、室外機の据付台などが傷んでいないか点検する

傷んだ状態で放置するとユニットの落下・
転倒によりけがの原因になることがあります。

強　制

エアフィルターを水洗いした後は、水気をふき取って陰干しする

水気が残っていると感電の原因になることが
あります。

強　制

エアコンのクリーニングはお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターに依頼する

誤った方法で洗浄を行うと、樹脂部品の破損や電気部品の絶
縁抵抗が不良等が発生して故障の原因となったり、
最悪の場合は水漏れ、感電あるいは発煙・発火に
つながる恐れがあります。

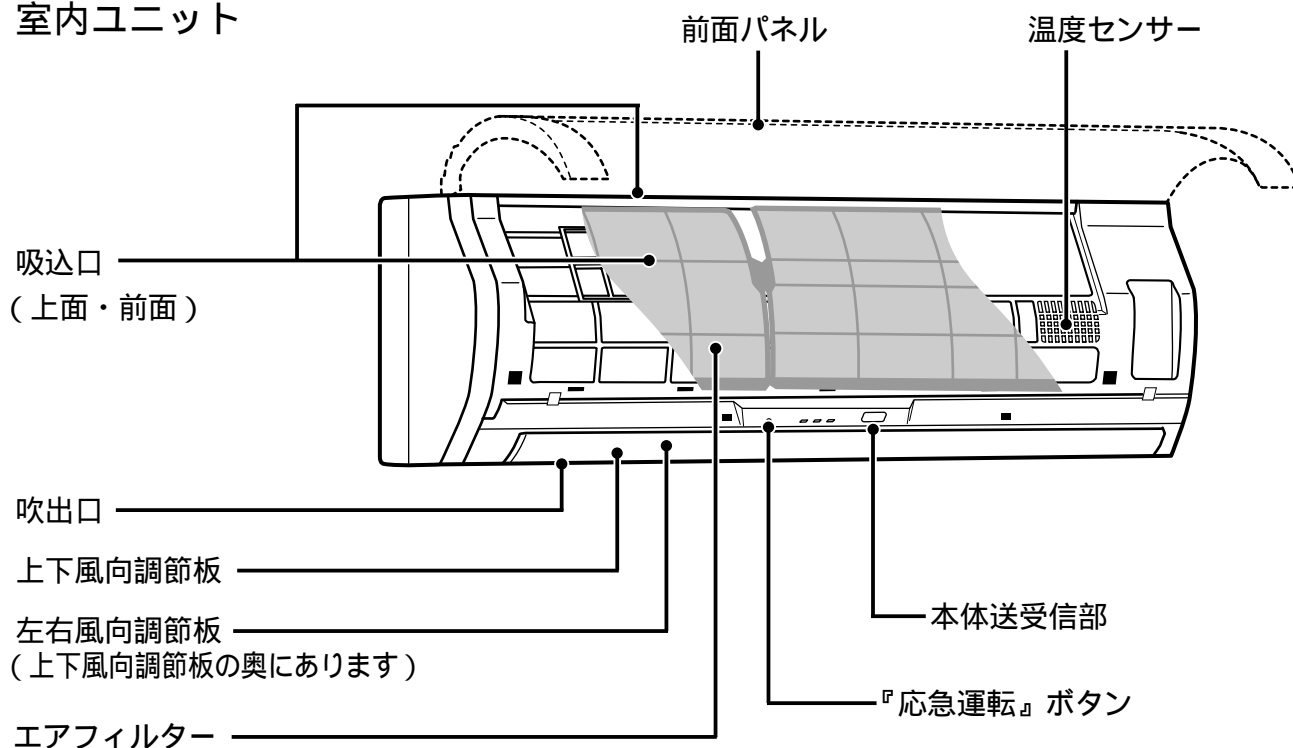
指　示

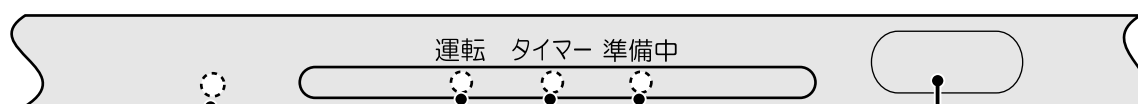
エアフィルター着脱時、不安定な台に乗らない

転倒などけがの原因になることがあります。

禁　止

各部のなまえ

室内ユニット

本体表示部

運転のようすを表示します。

『応急運転』ボタン

前面パネルの裏側にあります。

『運転』ランプ（緑）

運転中は点灯します。

『タイマー』ランプ（緑）

タイマー予約中は点灯します。

お知らせ

●ワイヤードリモコンでタイマー予約した場合は「タイマー」ランプは点灯しません。1台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している時はワイヤレスリモコン信号を受信した室内ユニットのみ「タイマー」ランプが点灯します。

『準備中』ランプ（橙）

次のような時に点灯します。

（点灯中はリモコン信号を受け付けません。）

・漏電ブレーカーをONにしてから約1分間

・暖房運転開始時

・暖房運転中、温度調節器がはたらいた時

・除霜中

異常発生中は点滅します。

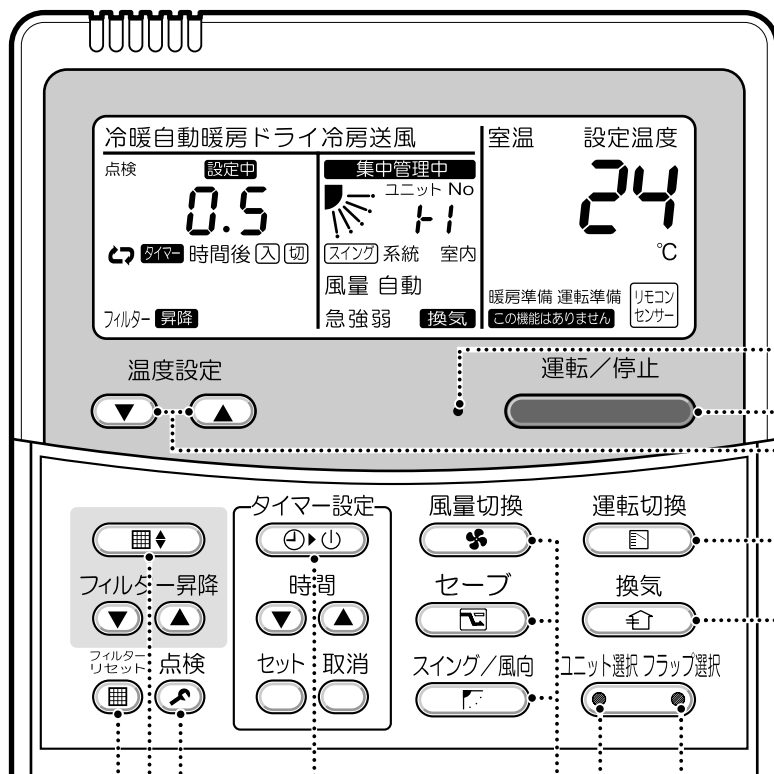
お知らせ

●据付後初めてブレーカーをONした時はマイコンの初期設定の為、約5分ほど「準備中」ランプが点灯します。

リモコン(別売付属品)のなまえとはたらき

操作部

●このリモコン1台で、室内ユニットを最大8台まで運転することができます。

●一度運転内容を設定すると、その後は運転／停止ボタンを押すだけでご使用になれます。

運転ランプ

運転中に点灯します。
異常時、保護装置動作時は点滅します。

運転／停止ボタン

ボタンを押すとまもなく運転、もう一度押すとまもなく停止します。

温度設定ボタン

室温調節をします。
▼▲を押してお好みの設定温度に合わせます。

おすすめ温度

冷房（26～28℃）
暖房（22～24℃）

運転切換ボタン

お好みの運転モードを表示選択します。

換気ボタン

市販の換気扇等を接続したときに使用します。換気ボタンを押すと換気扇が運転、停止します。エアコンを運転、停止したときは、換気扇も同時に運転、停止します。

※換気ボタンを押したとき、リモコンの表示部に この機能はありません が表示された場合は換気扇が接続されていません。

ユニット選択ボタン

1台のリモコンで室内ユニットを複数台運転している場合、風向調節時や昇降グリルの操作時にユニットを選択します。

フラップ選択ボタン

●壁掛けにはこの機能はありません。

風量切換ボタン

お好みの風量モードを表示選択します。

セーブボタン

●壁掛けにはこの機能はありません。

スイング／風向ボタン

自動スイングやフラップの角度を設定します。

フィルターリセットボタン

「フィルター」表示をリセット（消灯）します。

フィルター昇降ボタン

●壁掛けにはこの機能はありません。

点検ボタン

サービス時に使用します。
※通常は使用しないでください。

タイマー設定ボタン

タイマー設定時に使用します。

リモコンセンサー

通常は室内ユニットの温度センサーが温度を感知していますが、リモコン周辺の温度を感知させることもできます。詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。

●グループ制御時は設定しないでください。

リモコンのなまえとはたらき（つづき）

表示部

表示例は説明のためすべて表示してあります。実際は選択した内容の表示となります。

●漏電ブレーカーを最初に入れたとき、リモコンの表示部に 設定中 が点滅します。
この表示中は自動機種確認中ですので 設定中 が消えた後しばらくしてからリモコンの操作を行ってください。

運転切換表示
お好みの運転モードを表示します。

タイマー設定中表示
タイマー設定中等に表示します。

タイマー時間表示
タイマーの時間を表示します。
（異常時には点検コードを表示します）

点検表示
保護装置動作時および異常時に表示します。

フィルター表示
この表示が点灯したらエアフィルターの掃除をしてください。

タイマー設定表示
タイマー設定ボタンを押すと、
切 切タイマー → 切 くり返し切タイマー → 入 入タイマー → 表示なし
の順に切り換わります。

試運転表示
試運転中に表示します。

スイング表示
上下風向調節板の上下動作中に表示します。

集中管理中表示
集中管理リモコンなどと組み合わせてご使用の場合に表示します。
集中管理側でリモコン禁止を設定している場合、運転／停止・運転切換・温度設定のボタンを操作したとき 集中管理中 が点滅し、変更を受け付けません。
（集中管理モードにより、リモコンで設定出来る内容が異なります。詳しくは集中管理リモコンの取扱説明書をご確認ください）

ユニットNo表示
ユニット選択ボタンで選択されている室内ユニットや異常表示をしている室内・外ユニットのユニットNoを表示します。

設定温度表示
選択した設定温度を表示します。

上下風向調節板位置表示
上下風向調節板の位置を表示します。

リモコンセンサー表示
リモコンセンサー使用時に表示します。

運転準備表示
機種によって表示する場合があります。表示中は冷暖房運転できません。（通常は表示しません）

機能なし表示
ボタンを押しても機能がないときに表示します。

暖房準備表示
暖房運転開始時または除霜運転時、室温が設定温度に達したときに表示します。
表示中は室内送風機が停止、または送風運転になります。

換気運転表示
市販の換気扇等を接続したとき、換気扇が運転中に表示します。

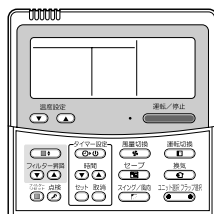
風量切換表示
選択した風量モードを表示します。風量 自動・風量 急・風量 強・風量 弱のいずれかを表示します。

正しい使いかた

はじめてお使いのときや設定を変えるときは、次の手順で操作してください。
次回から 運転／停止 ボタンを押すだけで操作した設定内容の運転を開始します。

準備

漏電ブレーカーを入れる

● 電源が入ると、リモコン表示部に仕切線が表示されます。
※電源が入ったあと、本体「準備中」ランプが点灯し、約1分間はリモコンが操作を受けつけませんが、故障ではありません。

お願い

● 使用期間中は漏電ブレーカーを切らないでください。
● 長期間停止後／運転開始をするときは、**12時間以上前に**漏電ブレーカーを入れてください。

運転のしかた

1 運転／停止 **を押して運転する**

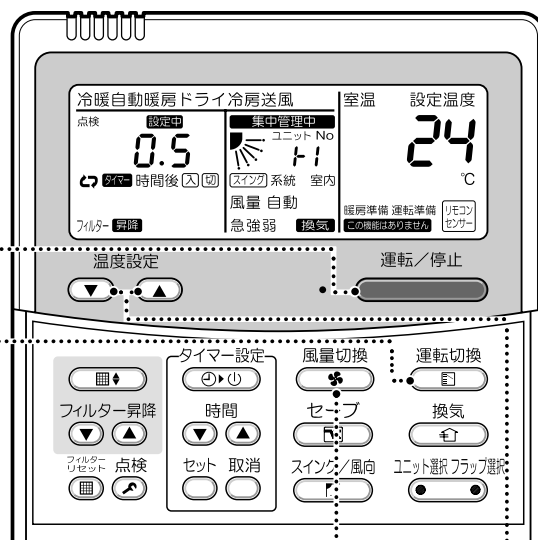
● 運転ランプが点灯します。

2 運転切換 **を押して「運転の種類」を選ぶ**

● ボタンを押すたびに運転表示がかわります。

冷暖自動 → 暖房 → ドライ → 冷房 → 送風 →（冷暖自動に戻る）

3 運転／停止 **を押して運転を止める**

● 運転ランプが消えます。

風量を変えるとき

風量切換 **を押して選ぶ**

● 押すたびに表示がかわります。（送風時は風量自動を選べません。）

風量自動 → 風量 急 → 風量 強 → 風量 弱 →（風量自動に戻る）

● 暖房時、風量「弱」で運転して暖まりがよくない場合は、風量を「急」・「強」に切り換えてください。
● 温度センサーが感じる温度は室内ユニット吸込口付近の温度ですので、据付状態により室温とは多少異なります。設定数値は室温の目やすです。（送風時は風量自動を選べません）

温度を変えるとき

温度設定 ▼ ▲ **を押して選ぶ**

● ▲ を押すと温度が上がり、▼ を押すと温度が下がります。（送風時は温度の設定ができません）

おすすめの設定温度

暖房	22～24℃
ドライ	室温より2～3℃低め
冷房	26～28℃

正しい使いかた（つづき）

お知らせ

冷暖自動のとき

- 設定温度と室温の差によって暖房・冷房運転を自動的に行います。

運転停止、再運転するとき

- 停止後、再運転するときは機械保護の為、約3分間は運転しません。

冷房のとき

- 約１分後に運転を開始します。

暖房のとき

- 暖房運転の場合は停止後３０秒ほど送風運転を続ける場合があります。
- 運転開始時、すぐに風は出ません。室内熱交換器が暖まってから温風が吹き出します。
- お部屋の温度が設定温度に達して、室外機が停止しているときは微風となり風量が極端に小さくなります。
  また、除霜運転中は冷風が出ないようにするため送風機が停止します。
  （除霜運転時には本体『準備中』ランプが点灯します。）
  この時上下風向調節板は上向きになることがあります。

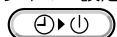
室内外ユニット複数台運転について

- 複数台運転には2つの種類があります。
  同 時 運 転 ：1台の室外ユニットに複数台の室内ユニットを取り付ける運転です。
  グループ運転：数台の室外・室内ユニットを1つのリモコンで同時に動作させる運転です。
- 複数台運転時、室内機は親ユニットと子ユニットがあります。
  親ユニット：他のユニット動作を制御する室内ユニットです。
  （ワイヤレスリモコン使用時にリモコンの「運転／停止」のリモコン信号を受信するユニットです。）
  子ユニット：親ユニット以外の室内ユニットです。
- 室内外ユニットの複数台運転時には下記の動作制限が発生します。
  1.子ユニットの「応急運転」ボタンは動作しません。
  ワイヤレスリモコンの電池切れなどで使用ができないときは、親ユニットの「応急運転」ボタンを押してください。
  2.ワイヤレスリモコン使用時、子ユニットは「風向」以外のリモコン信号を受信しません。
  「風向」ボタンで風向が変わるのはリモコン信号を受信した室内ユニットのみです。
  「スイング」ボタンを子ユニット側に送信した場合、“ ピッ ” という音が3回して変更を受け付けません。
  3.ワイヤードリモコン、ワイヤレスリモコンとも集中制御等で手元禁止の設定がされている場合、リモコンの運転／停止、運転切替、温度設定ボタンを操作したとき “ ピッ ” という音が5回して変更を受け付けません。

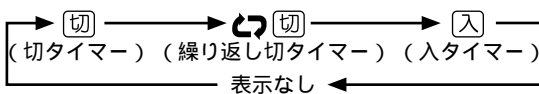
タイマー運転

3つのタイマーの種類が選べます。（168時間の設定ができます）

切タイマー	繰り返し切タイマー	入タイマー
設定時間になると運転を停止します。	毎回、設定時間後運転を停止します。	設定時間になると運転を開始します。

タイマー運転のしかた

1 タイマー設定 **を押す**

● ボタンを押すたびにタイマーの表示（種類）が変わります。

切（切タイマー） → 切（繰り返し切タイマー） → 入（入タイマー） → 表示なし

● 設定中 と時間表示が点滅します。

2 時間 ▼ ▲ **を押して「設定時間」を選ぶ**

● ▼ 又は ▲ を押すごとに設定時間が0.5時間（30分）単位で増減します。1d（24時間）以上は1時間単位で増減します。
設定の上限は7d（168時間）です。

リモコンの表示例

●23.5Hの場合

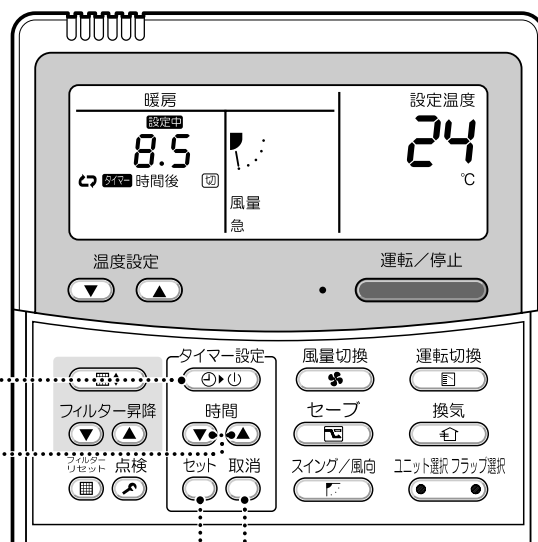
設定中
23.5

●34Hの場合

設定中
1d 10h

1日と10時間

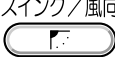
3 セット **を押す**

● 設定中 が消えて時間表示が点灯し、入 または 切 が点滅します。（入タイマーのときは時間表示、 タイマー 時間後 入 以外の表示が消灯します。）

タイマー運転取り消しのしかた

取消 **を押す**

● タイマー表示が消えます。

お知らせ

● 繰り返し切タイマーは、設定時間後に運転を停止したあと、再び 運転／停止 を押すと運転を再開し設定時間後運転を停止します。

● エアコンを切タイマー機能にて運転中に スイング／風向 を押した場合、タイマー機能の表示が消灯しますが、約5秒後に再点灯します。これは、リモコン内の処理によるもので、異常ではありません。

風向調節

それぞれの運転と組み合わせてお使いください。

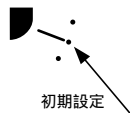
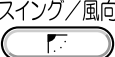
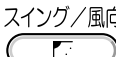
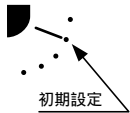
空気の特性として
冷たい空気は下にたまり、
暖かい空気は上にたまります

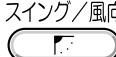
風向きを設定するときは

運転中に〔スイング／風向〕を押す

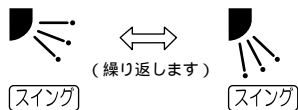
●ボタンを押すたびに風向きが変わります。

暖　房　時
上下風向調節板は下向きにしてください。
上向きにしますと温風が足元まで届かないことがあります。

冷房・ドライ時
上下風向調節板は上向きにしてください。
下向きにしますと吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。

送風時
お好みの風向に設定してください。

スイングさせるときは

〔スイング／風向〕を押し、上下風向調節板の向きを1番下に設定し、もう1度〔スイング／風向〕を押す

●〔スイング〕が表示され、上下風向調節板がスイングします。

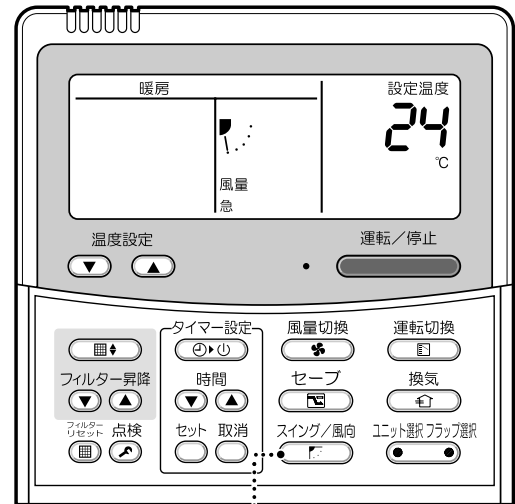
１台のリモコンで複数の室内ユニットを運転している場合、室内ユニットを選択して、それぞれの室内ユニットの風向設定ができます。

すべての運転時

スイングを止めるときは

上下風向調節板のスイング中にもう1度〔スイング／風向〕を押す

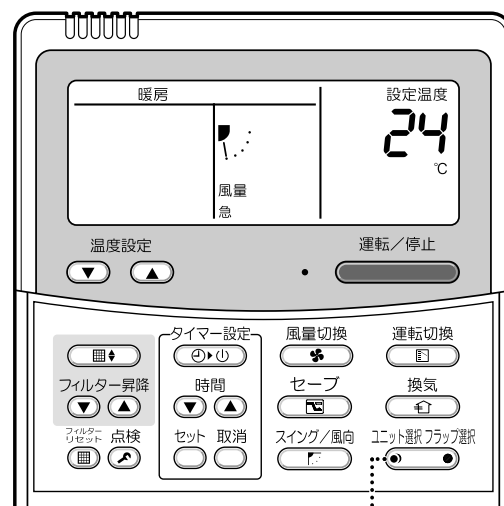
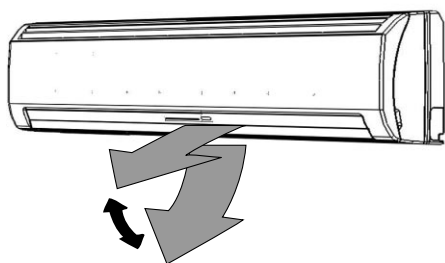
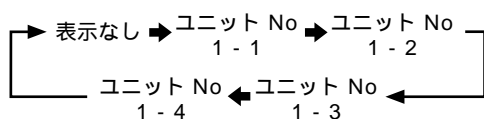
●上下風向調節板をお好みの位置で止めることができます。
その後〔スイング／風向〕を押すと再び風向きを1番上から設定できます。

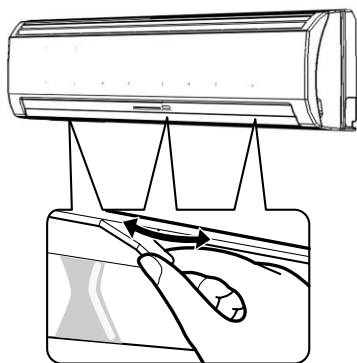
※風向が変更しない時は約2秒後に〔スイング／風向〕を押してください。

※冷房・ドライ時には上下風向調節板は下向きでは止まりません。スイング中に上下風向調節板下向きの状態で止めても、上から3番目の位置まで動いてから止まります。

オートフラップボタン について

● 個別に風向設定するときは を押し、グループ制御されている室内ユニットNoを表示します。
表示されている室内ユニットに対して風向きを設定してください。

● 表示なしの時は、室内ユニットを一斉に操作することができます。

● を押すごとに次のような順序で表示が切り換わります。

左右風向調節

● 室内ユニットの吹出口にある左右風向調節板のツマミを
手で動かして調節する

●左、中、右別々に調節できます。

知っておいていただきたいこと

運転前の確認

● アース線が断線したり、はずれていないか確認します。
● エアフィルターを付け忘れていないか確認します。
● 運転を開始する１２時間以上前に漏電ブレーカーを入れます。

暖房能力について

● 暖房は室外の熱を吸収し、室内に放熱するヒートポンプ方式です。外気温が下がると、暖房能力は低下します。
● 外気温が低いときは、他の暖房器具と併用してお使いください。
● 運転開始時、すぐには風は出ません。室内熱交換器が暖まってから温風が吹き出します。

保護装置について

● エアコンに無理がかかったときに運転を停止させます。
● 保護装置が作動すると運転が停止し本体ランプのいずれかが点滅、またワイヤードリモコンの運転ランプとリモコン表示部の点検表示が点滅します。

暖房運転中の除霜

● 暖房運転中、室外機に霜が付いた場合、暖房効果を高めるために自動的に除霜運転(約2～10分間)になります。
● 除霜運転中は、室内ユニット、室外機の送風機は停止します。
● 除霜運転中は本体「準備」ランプが点灯します。

高温多湿時の運転について

● 高温多湿時での運転中に、露が付くのを防止するため能力を下げた運転を行うことがあります。

3分間保護について

● 運転を停止してすぐに再開したときや、漏電ブレーカーを入れたときには約3分間、室外機は運転しません。これは機械を保護するためです。

停電について

● 運転中に停電した場合はすべての運転を停止します。
● 停電後通電が再開したときは受信部の運転ランプが点滅してお知らせします。

保護装置がはたらくとき

● 保護装置が作動し、運転を停止した場合は、漏電ブレーカーを切り、点検をしてください。
原因を取り除かないで運転しますと、故障することがあります。
● エアフィルター・オイルガードフィルターが取り付けられているか確認してください。
取り付けられていませんと、空気熱交換器などにホコリがつまり、水漏れの原因になることがあります。

冷房運転中

● 室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれているとき。
● 室外ユニットの吹出口に強い風が連続して吹き付けたとき。

暖房運転中

● エアフィルターにホコリやゴミが異常に多く付着しているとき。
● 室内ユニットの吸込口や吹出口がふさがれているとき。

漏電ブレーカーは切らないで

● エアコン使用期間中は、漏電ブレーカーを切らず、リモコンの運転／停止ボタンで操作してください。

テレビやラジオなどを離して

● エアコン本体およびリモコンからテレビやラジオなどを、１m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。

上下風向調節板は必ず使いわけて

● 冷房運転のとき下吹出しの状態で運転しますと吹出口や水平フラップの表面に露が付き滴下することがあります。

ワイヤレスリモコンを使用されている場合での
ワイヤレスリモコンが使えないとき(応急運転)

ワイヤレスリモコンは別売です。室内ユニットに同梱されていません。
ワイヤレスリモコンが見つからないときやワイヤレスリモコンの電池が切れたときは、
室内ユニットで応急運転ができます。

●運転するとき

『応急運転』ボタンを押し、本体の上下風向調節板が開くまで押す（約1秒）と自動運転になります。

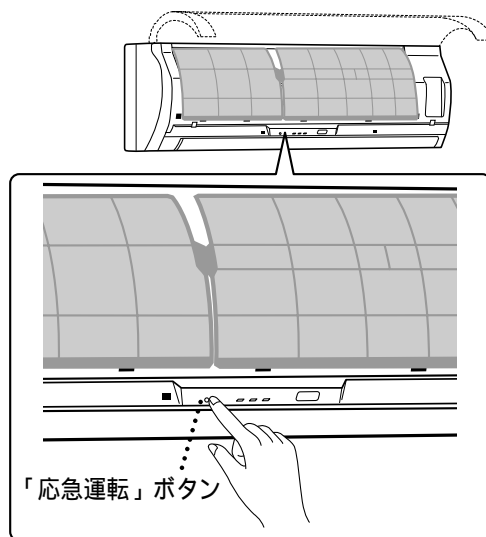
●停止するとき

『応急運転』ボタンをもう一度（約1秒）押す。

お知らせ

●温度は自動設定されます。(24℃自動、風量「高」)

お願い

●『応急運転』ボタンを3秒以上押し続けないでください（押し続けるとサービス時やエアコン移設時に使う、強制冷房運転などになります)。

お手入れ

こまめなお手入れと早めの点検がエアコンを長持ちさせ、電気代の節約にもなります。

本体

やわらかい布でからぶきする

●本体の汚れがからぶきで落ちないときは、40℃以下のぬるま湯ですすいだ布をよくしぼってふいてください。

通常のお手入れ　点検・お手入れの前には、リモコンで運転を停止して漏電ブレーカーを「切」にしてください。

注意

●前面パネル・エアフィルター着脱時、不安定な台に乗らない

転倒などけがの原因になることがあります。

●前面パネル・エアフィルターを水洗いした後は、水気をふき取って陰干しする

水気が残っていると感電の原因になることがあります。

●前面パネルをはずした状態で、本体の金属部にさわらない

けがの原因になることがあります。

前面パネル

1 前面パネルを引いて、水平になる位置まで引き上げる

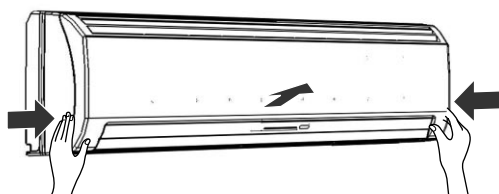
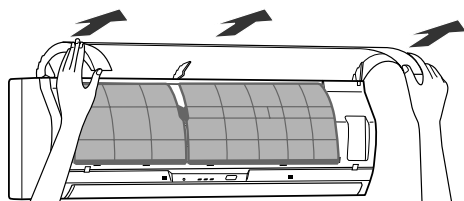
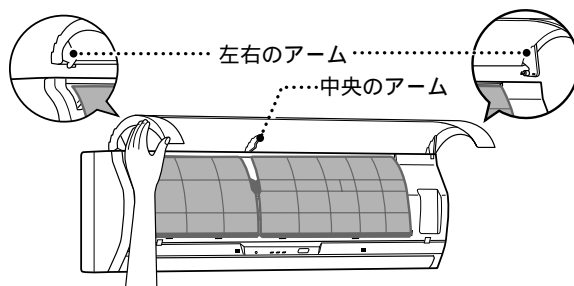
●前面パネルの左右下側を同時に引いて、上へ開ける。

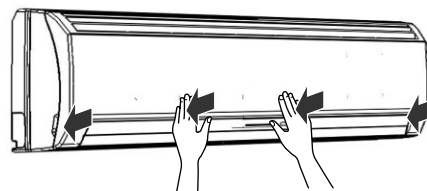
2 そのまま手前に引き、取りはずす

3 やわらかいスポンジやタオルで水洗いをする（金属たわしなど硬いものは使わない）

●金属たわしや硬いスポンジなどで前面パネルをお手入れすると、表面にキズが付き、前面パネルの塗装がはがれることがあります。

●水洗いの後は日陰でよく乾かしてください。

●ひどい汚れは台所用中性洗剤で落とし、水ですすいでください。

●前面パネルの吸込口を強く押さないでください。吸込口が割れる恐れがあります。

4 前面パネルの左右のアームを本体両端の軸の溝に合わせて止まる位置まで押し、中央のアームを押し込む

5 中央のアームが入っていることを確認し前面パネルを閉める

●前面パネルの下側の矢印部（4ヵ所）を押して閉める。

リモコン

やわらかい布でからぶきする

●水洗いをしないでください。
故障の原因となります

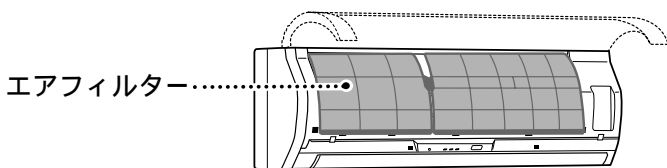
お願い

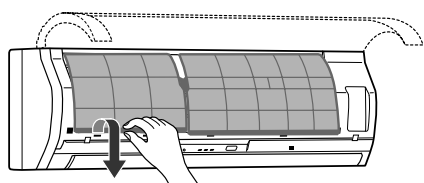
●アルコール・ベンジン・シンナー・ガラスクリーナー・みがき粉などは使用しないでください。製品をいためます。

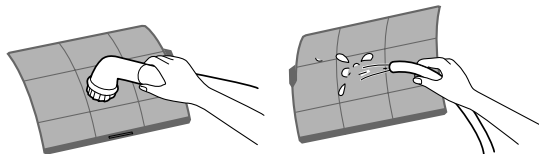
●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしないでください。変質したり表面がはげたりすることがあります。

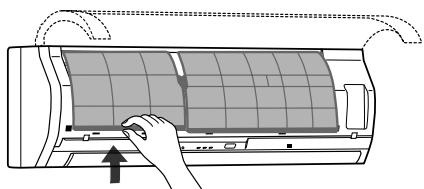
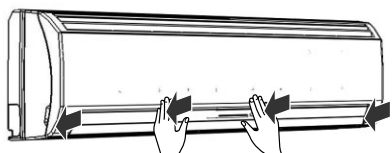
エアフィルター

●エアフィルターの目づまりは冷暖房効果を下げます。

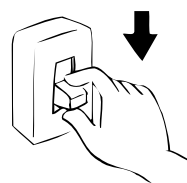
●冷暖房効果が下がっていると感じたらエアフィルターのお手入れをしてください。

1 **カクッと止まる位置まで前面パネルを開け、エアフィルター中央下部の凸部を少し持ち上げて下に引き出す**

●前面パネルを更に開くとアームがはずれて落ちる恐れがあります。

2 **ホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする**

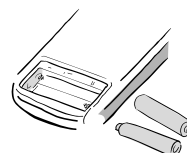
●水洗いしたときはよく乾燥させてください。

3 **エアフィルターを差し込む**

●本体に差し込んだ後、エアフィルター下部をフィルター押さえにはめ込みます。

4 **前面パネルを閉める**

長期間使わないとき

1 **3〜4時間、送風運転をして内部を乾燥させる**

2 **リモコンで運転を停止し、漏電ブレーカーを「切」にする**

3 **エアフィルターのお手入れをする**

4 **ワイヤレスリモコンを使用のときは電池を抜く**

●入れたまま放置すると電池の液漏れや放電の恐れがあります。

再び使い始めるとき

1 **エアフィルターが汚れていないか、取り付けられているか確認する**

2 **室内ユニット・室外機のまわりがふさがれていないか確認する**

●ふさがれていると性能が低下し、運転できなくなることがあります。

3 **ワイヤレスリモコンを使用のときは電池を入れる**

4 **漏電ブレーカーを「入」にする**

故障かな？（心配しないで）

次のような状態にはそれぞれ理由があり心配ありません。そのままご使用ください。

このようなときには	説　　明
運転/停止ボタンを押しても約3分間運転しない	●再運転や漏電ブレーカーを「入」にした直後は、機械を保護するために3分間は運転しません。冷房・ドライ運転時は、この間室内ユニットの送風機だけを運転します。
湯気が出る	●冷房運転中の室内ユニットや、霜取り運転中の室外機から湯気が出ることがあります。
暖房運転してもなかなか足もとが暖まらない	●天井の高いお部屋に据え付けたり、障害物があると、温風をさえぎり、足もとが暖まらないことがあります。障害物を取り除いてください。 ●エアフィルターが汚れていないか確認してください。
室内ユニットから変な音がする	●プシュー音は、運転中霜取りのために冷媒の流れが切り換わる音です。 ●ピシピシ音は、温度の変化により部品が伸び縮みするときの音です。 ●シュルシュル音、グッグッグ音は冷媒の流れる音です。 ●排水管付近からのゴボゴボ音は室外の空気が排水管より室内に流れる音です。特に気密性の高い部屋で換気扇を使用したときに発生します。
室外機から変な音がする	●ブシュー音は、暖房運転中に停電があったときや霜取り運転のとき冷媒の流れが変化する音です。
暖房運転時に霜がつく室外機から水が出る	●暖房運転時、室外機に霜がつくことがあります。暖房効果を高めるために、自動的に霜取り運転（約2～10分間）をします。そのときの霜が溶けた水です。 ●霜取り運転中、室内ユニット・室外機は風が止まります。
風量が“自動”でないときに風量が変化する	●暖房運転中、吹出温度が低下したとき肌寒さを防ぐために室内風量が変化したり、停止することがあります。 ●冷房運転中に、室内風量が変化するときがあります。
部屋がにおう	●壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためです。
水平ルーバーが開閉する	●暖房運転中に室温や外気温が高いときは、水平ルーバーが一度閉じて記憶した位置に動くことがあります。
エアコン背面に露が付く	●背面についた露を集めて排水する構造になっています。

もう一度お調べください

このようなときは	説　明	参照ページ
エアコンが運転しない 本体表示部の『運転』ランプが点灯していない。	●漏電ブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？	ー ー
本体表示部の『運転』、『準備』ランプが点灯している。	●『準備中』ランプが点灯しているときはリモコンの信号を受け付けません。『準備中』ランプ消灯後に再度操作してください。	ー
冷房・暖房が弱い	●エアフィルターが汚れていませんか？ ●設定温度・風量切換・風向調節が適切ですか？ ●風量切換が微風で長時間運転していませんか？ ●室外機の吸込口や吹出口がふさがれていませんか？ ●窓や戸などが開いていませんか？ ●ドライ運転になっていませんか？	11 ー 6,7 ー ー 6,7

このようなときは	説　明	参　照 ページ
途中で止まってしまう	●室外機の通風を邪魔していませんか？ ●運転条件からはずれていませんか？ ●切タイマー予約時間になったのではありませんか？	ー 19 ー
途中で止まってしまう 本体表示部のランプ（『タイマー』、『準備中』、『運転』）が速く（1秒間に約5回）点滅している。	●電圧の変化、吸込口がふさがれているなどで機械に無理がかかり、保護装置が働いています。 このような場合、下記処置をお願いします。 →漏電ブレーカーを「切」にして約30秒後に「入」にする。リモコンの運転/停止ボタンを2回押す。 →それでもなお、早く点滅しているときは、販売店へご連絡ください。	ー
運転/停止ボタンを押しても運転しない	●入タイマー予約になっていませんか？ →運転/停止ボタンをもう一度押してください。 ●集中制御等で手元禁止の設定がされていませんか。	ー 8
リモコンの表示がうすい表示しない (ワイヤレスリモコン時)	●電池の向き(＋，－)が逆ではありませんか？ ●電池の寿命が終わりではありませんか？	ー ー
運転/停止ボタンを押しても受信音がしない (ワイヤレスリモコン時)	●リモコン送信部を本体受信部に向けてボタンを押しましたか？ →リモコン送信部を本体受信部に向けて続けて2回押してください。 ●複数台運転時の子ユニットではありませんか。	ー 8
運転/停止以外のボタンを押しても受信音がしない **(ワイヤレスリモコン時)**	●リモコン送信部を本体受信部に向けてボタンを押しましたか？ ●運転表示 が表示されていないときは、運転/停止ボタンを押して（ が出る）から、該当のボタンをもう1度押してください。 ●運転表示 が表示されているときは、該当のボタンをもう1度押してください。リモコン表示が、お望みの表示であるか確認してください。 ●複数台運転の子ユニットではありませんか。	ー ー ー 8
風向ボタンを押しても上下風向調節板が動かない	●入タイマー予約になっていませんか？ ●再運転や漏電ブレーカーを「入」にした直後ではありませんか？ （約20秒待ってから操作してください）	ー ー
風量ボタンを押しても風量表示が変わらない	●ドライ運転中ではありませんか？ （ドライ運転の風量は“自動”のみです。）	7
風量が“自動”にしかならない（ワイヤレスリモコン時）	●ドライ運転中ではありませんか？	ー
温度ボタンを押しても設定温度表示がされない	●送風運転中ではありませんか？	6,7

以上のことをお調べいただき、それでもなお異常のあるときは運転を停止してから漏電ブレーカーを切り、お買いあげの販売店に品番と症状をご連絡ください。なおご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。また、ワイヤードリモコンリモコンの液晶表示部に点検表示とE 、F 、H 、L 、P のアルファベットと数字の組み合せが表示されたときは、その内容もご連絡ください。

次の症状のときはただちに運転を中止し、漏電ブレーカーを切ってお買い上げの販売店にご連絡ください。

- スイッチの作動が不確実なとき
- 漏電ブレーカーがたびたび切れるとき
- 誤まって異物や水を入れてしまったとき
- 保護装置の作動原因(12ページ)を取り除いても運転できないとき
- その他いつもと違う状態のとき

据付について

設置場所について

注意

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所に設置されていないか確認する

万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると発火の原因になることがあります。

据付場所の確認

- 室内ユニット、室外機から出る除湿水は、水はけの良いところへ排水してください。
- 高周波を発生する機械があるところはさけてください。
- 油(機械油を含む)の飛沫や蒸気の多いところ、海岸地区など塩分の多いところ、温泉地など硫化ガスの発生するところなど、特殊な場所で使用すると故障の原因となります。ご使用の場合は特別な保守などが必要になりますので、販売店にご相談ください。
- 室外機の吸込口、吹出口の近くに障害物を置かないでください。放熱が妨げられ性能が低下したり保護装置がはたらき運転ができないことがあります。
- 運転音や振動が他へ伝わったり、増大しないよう、強度が十分な場所をお選びください。
- 室外機の吹出口の近くに障害物を置きますと、運転音増大のもととなります。

電気配線について

警告

アース工事が正しく行われているか確認する

法律によりＤ種接地工事が必要です。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

アースを確認する

注意

漏電ブレーカーが取り付けられているか確認する

法規上漏電ブレーカーの取り付けが必要です。漏電ブレーカーが取り付けられていないと感電の原因になります。

漏電ブレーカーの確認

正しい容量の漏電ブレーカー以外は使用しない

電源は必ず定格電圧でエアコン専用の回路をご利用ください。

正しい漏電ブレーカーを使用する

移設について

- パッケージエアコンを移設される場合は専門の技術が必要ですので、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。なお、移設の場合は実費をいただきます。

点検整備について

- ご使用状態によっても変わりますが、エアコンを数シーズンお使いになりますと内部が汚れ、性能が低下することがありますので、１４～１５ページの日常のお手入れとは別に点検整備(有料)をおすすめいたします。

上手な使いかた

電気代の節約と快適な冷暖房運転をしていただくために

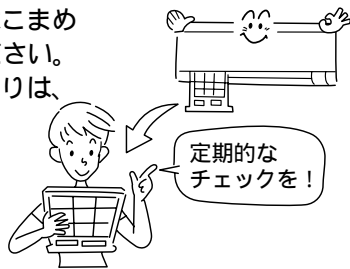
エアフィルターのお手入れ

- エアフィルターの掃除はこまめに必ずお手入れしてください。
- エアフィルターの目づまりは、冷暖房効果を下げます。

定期的なチェックを！

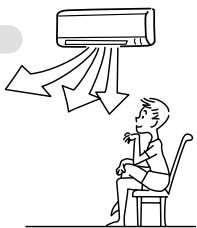
冷やしすぎ、暖めすぎないように

- 健康上よくありません。
  特に身体の不自由な方や、お子様、お年寄りには注意してあげましょう。
- おすすめの設定温度

暖 房	22～24℃
冷 房	26～28℃
ドライ	**お部屋の温度より2～3℃低め** 設定温度がお部屋の温度より高いと送風だけになり除湿効果がありません。

窓や戸はこまめに閉めて

- 冷風･温風がお部屋から逃げないようにしてください。

室温がムラのないように

- 水平ルーバーと、左右風向調節で風向を調節してください。
  また吹き出した風が直接長時間当りますとお体によくありません。

運転の設定条件

自動運転(標準)を選んだときの運転内容

- お部屋の温度によって、適切な運転の種類・設定温度・風量切換・風向を自動的に選びます。
- 運転開始時、自動的に選んだ内容は、室温が設定温度に達して室外機が15分以上停止したときなどに、再選定されます。
  （お部屋の温度：室内ユニットの吸込口付近温度）

自動運転（標準）のしくみ

運 転 条 件

下表の条件以外で運転すると、保護装置が働き運転できないことがあります。
また、故障の原因になることがあります。

冷房運転 ドライ運転	外気の温度	約−5～43℃
	部屋の温度	約21～32℃
	部屋の湿度	80%以下 80%をこえた状態で長時間運転すると室内ユニットの表面に露がつき、水滴が落ちることがあります。
暖房運転	外気の温度	約−15℃～21℃
	部屋の温度	約28℃ 以下

仕様

室内ユニット

形 名		AIK-AP403H	AIK-AP453H	AIK-AP503H	AIK-AP563H	AIK-AP633H	AIK-AP713H	AIK-AP803H
種類	機 能	冷暖房兼用形						
	ユニット構成	分 離 形						
	凝縮器の冷却方式	空 冷 形						
	送 風 方 式	直接吹出形						
運転音	強 (dB)	39	39	39	39	42	45	45
	弱 (dB)	36	36	36	36	38	41	41
	微 (dB)	33	33	33	33	34	36	36
総 質 量 (kg)		12						
外形寸法	高 さ (mm)	298						
	幅 (mm)	998						
	奥 行 (mm)	221						

- 製品仕様は改良のため変えることがあります。
- 室外機と組み合わせたときの冷暖房能力・電気特性は、製品に貼り付けてある装置銘板をご覧ください。
- 組み合わせ室外機はカタログをご覧ください。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-00**

受付時間：365日　9:00～20:00

携帯電話・PHSなど　03-5326-5038（通話料：有料）

FAX　045-461-3493（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

この東芝パッケージエアコンには、保証書を別途添付しております。

●保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●この東芝パッケージエアコンの保証期間は、お買い上げいただいた日から１年間です。その他、詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

●パッケージエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後９年です。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　（出張修理になります）

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、漏電ブレーカーを切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すればご使用できる場合にはご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	パッケージエアコン	
形　　名		
お買い上げ日	年　月　日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
ご 住 所	付近の目印なども合わせてお知らせください。	
お 名 前	電話番号	訪問希望日

記入されておくと便利です。

お買い上げ店名

電　話　番　号

修理料金の仕組み

技術料・部品代・出張料などから構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521　静岡県富士市蓼原336番地

SN:1105950301-④